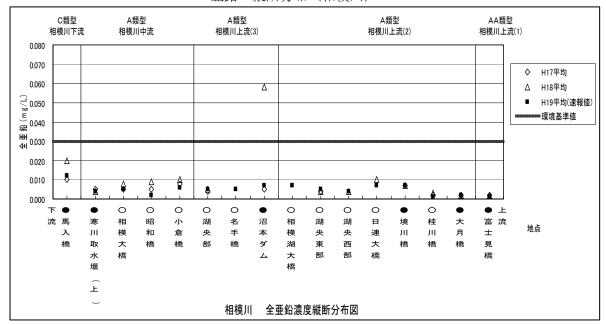
前回専門委員会での各委員からの意見等に対する補足説明

前回委員会における指摘・意見等	対応
①参考資料 1-2 と第 13 回委員会資料 4 の亜 鉛縦断分布図に亜鉛データの取り扱い内容 を示しておくこと。(高橋委員)	資料3-1 (専門委員会第 14 回参考資料1 附属資料修正)参照
②琵琶湖にはアユの産卵のための人工河川 が存在するが、その管轄・取扱等について情 報整理しておくこと。(谷田委員)	資料3-2 参照

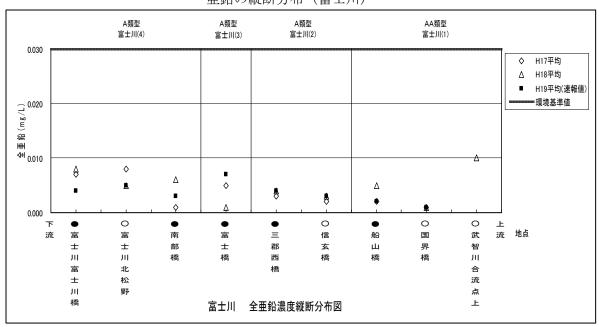
【専門委員会第14回参考資料1附属資料抜粋】

※前回資料の資料4に H19 の亜鉛の測定値を追加した抜粋版 (修正版)

亜鉛の縦断分布(相模川)



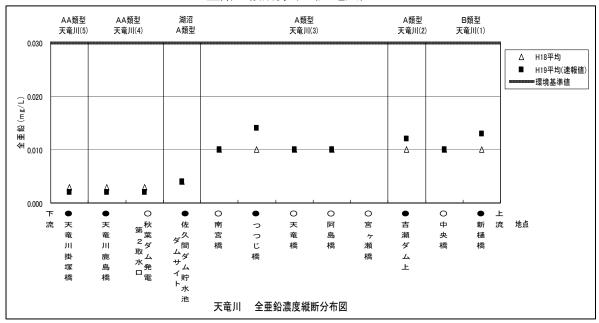
亜鉛の縦断分布 (富士川)



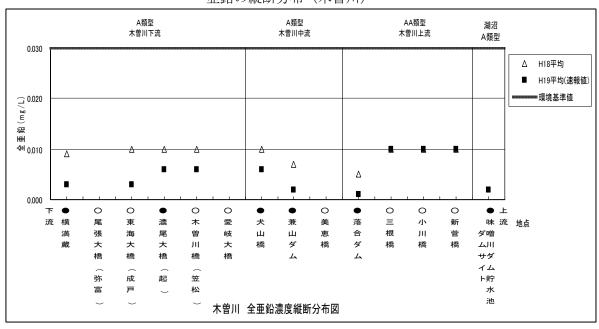
※年度平均値が<0.01、<0.03 (定量下限値未満) の地点については、0.01 及び 0.03 とみなしてプロットした。

また、定量下限値が<0.05の地点のデータは除外した。

亜鉛の縦断分布 (天竜川)



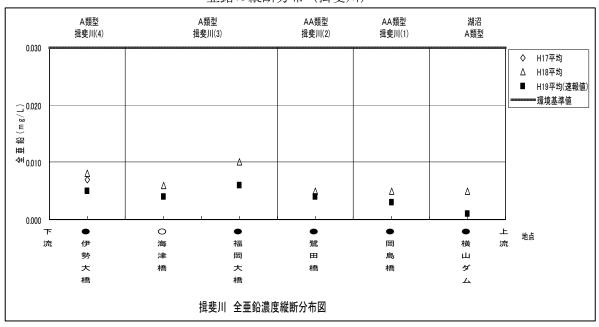
亜鉛の縦断分布 (木曽川)



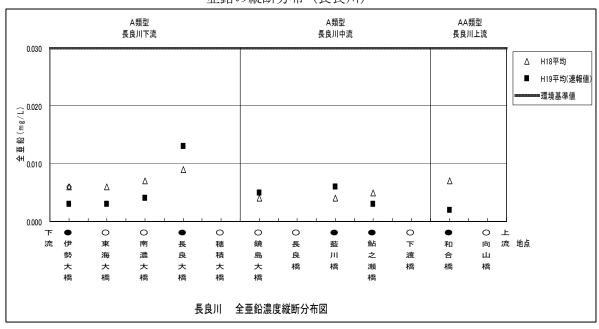
※年度平均値が<0.01、<0.03 (定量下限値未満) の地点については、0.01 及び 0.03 とみなしてプロットした。

また、定量下限値が<0.05の地点のデータは除外した。

亜鉛の縦断分布 (揖斐川)



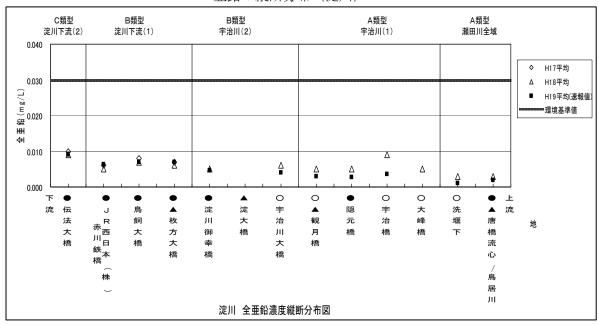
亜鉛の縦断分布(長良川)



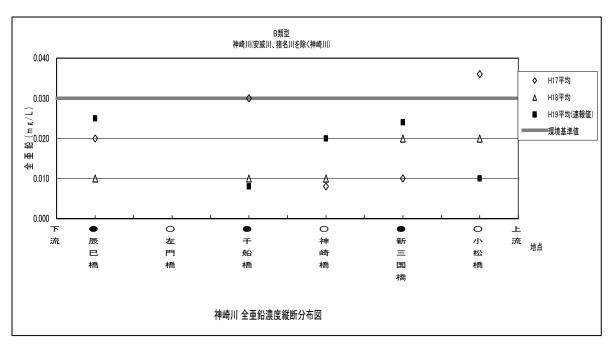
※年度平均値が<0.01、<0.03 (定量下限値未満) の地点については、0.01 及び 0.03 とみなしてプロットした。

また、定量下限値が<0.05の地点のデータは除外した。

亜鉛の縦断分布 (淀川)

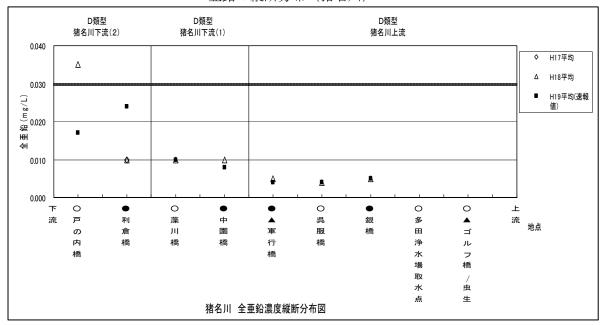


亜鉛の縦断分布 (神崎川)

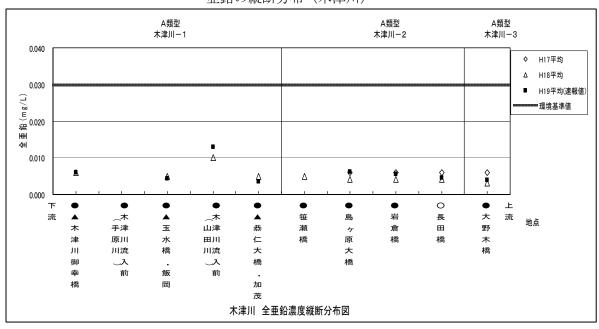


※年度平均値が<0.01、<0.03 (定量下限値未満) の地点については、0.01 及び 0.03 とみなしてプロットした。 また、定量下限値が<0.05 の地点のデータは除外した。

亜鉛の縦断分布 (猪名川)



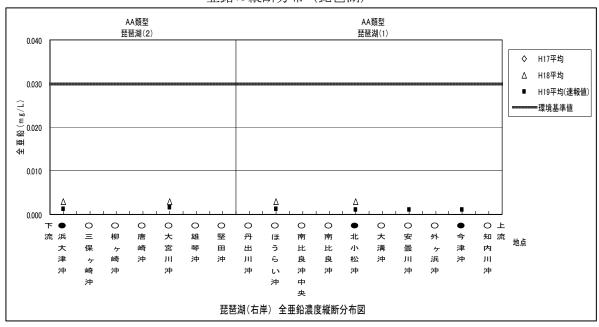
亜鉛の縦断分布 (木津川)

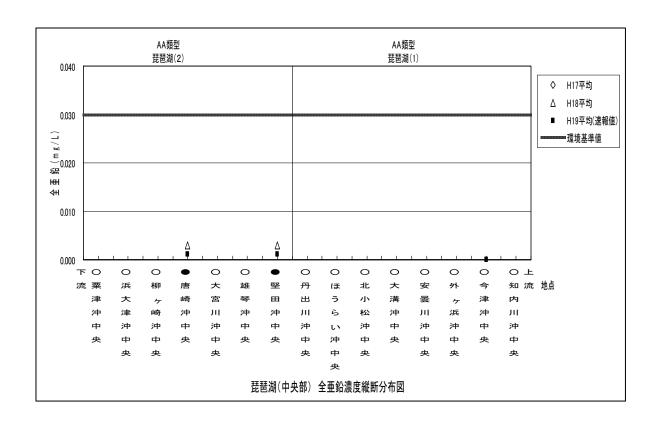


※年度平均値が<0.01、<0.03 (定量下限値未満) の地点については、0.01 及び 0.03 とみなしてプロットした。

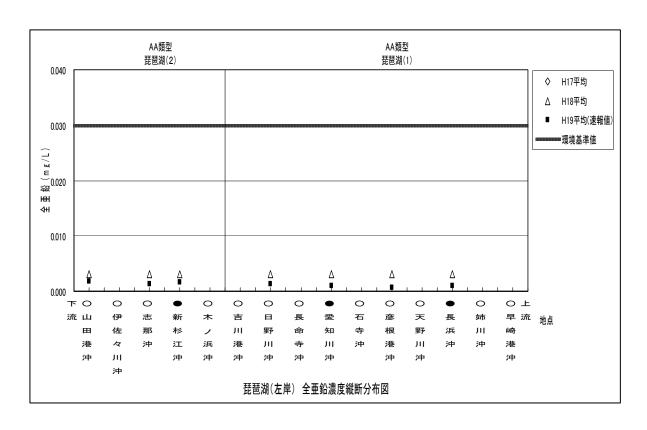
また、定量下限値が<0.05の地点のデータは除外した。

亜鉛の縦断分布 (琵琶湖)





※年度平均値が<0.01、<0.03 (定量下限値未満) の地点については、0.01 及び 0.03 とみなしてプロットした。また、定量下限値が<0.05 の地点のデータは除外した。



※年度平均値が<0.01、<0.03(定量下限値未満)の地点については、0.01 及び 0.03 とみなしてプロットした。また、定量下限値が<0.05 の地点のデータは除外した。

琵琶湖の人工河川について

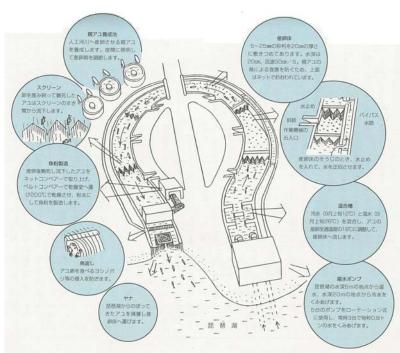
琵琶湖においては、渇水時あるいは琵琶湖総合開発事業による湖水位の低下に伴って、 流入河川の河口部が干上がり、アユの産卵遡上に対して影響を与えている。

このような課題に対応するため、滋賀県では琵琶湖岸(姉川及び安曇川に隣接)に人工的な産卵用河川を2ヶ所設け、毎年8月下旬~10月下旬に琵琶湖水を揚水し、アユ資源の維持・増大を図っている。管轄は滋賀県水産課で、アユ資源増殖施設(構造物)として取り扱われている。下表に人工河川の概要、下図に設置位置・概要図を示した。

なお、この人工構造物は河川法上の適用を受けたものでなく、河川区域に指定されていない。

項目	姉川人工河川	安曇川人工河川
場所	長浜市南浜町	高島市安曇川町北船木
管理主体	滋賀県水産課	滋賀県水産課
施設分類・取扱	アユ資源増殖施設(構造物)	アユ資源増殖施設(構造物)
設置年	昭和 56 年	昭和 56 年
遡上水路	延長 26m、巾 6m	延長 123m、巾 8m
産卵床水路	延長 193m、巾 3~6m、高さ 0.8m	延長 653m、巾 7.3m、高さ 1.0m
親魚養成池	円形水槽 1500 ㎡	円形水槽 300 ㎡
通水期間	8月下旬~10月下旬	8月下旬~10月下旬





出典) 滋賀県農政水産部水産課:平成18年度滋賀の水産(平成18年6月) 滋賀県水産課ヒアリング、ホームページ